

はらか

教育目標
ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成
～ 笑顔 挑戦 思いやり ～



重点的に育成を
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

【重点的に育成を目指す資質・能力】
 やり通す力(笑顔)
 考動力(挑戦)
 協働する力(思いやり)

今年度の経営方針について(前号の続き)

ゴールデンウィークが終了し、学校では運動会の練習に取り組み始めます。連休中は、子ども達の事故がなかったことが何よりでした。保護者の皆様方のご指導に感謝いたします。また、家庭訪問に関しましては、お忙しい中のご対応ありがとうございます。さて、前号では重点的に育成を目指す資質・能力の中で、「やり通す力」について説明しましたが、今回は「考動力」「協働する力」について説明をします。

【考動力】

- 課題に対して主体的に考え取り組むこと
(自分で考え行動・表現・発表する)
- 自ら計画を立てて学習できること(家庭学習)
- 体力を身につけ、健康な体をつくっていくこと

【協働する力】

- 他を思いやること
- 教え合い、学び合うこと
- 人や地域とつながっていくこと

「考動力」については、特に、授業中の発表と家庭学習を重点事項として取り組みます。学校では、「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりに取り組んでいます。そのために、様々な課題に対して自ら考え、表現していく力をつけていくことが大切です。自分の考えをもち、発表する力を身につけさせることで、子どもが生き生きと学ぶことができるようにしていきたいと思えます。また、家庭学習に関して、本校は、家庭学習の時間や自ら計画を立てて学習することに課題があるようです。そこで、自学の取組等を通じて、家庭学習の充実を図っていきたく考えています。

「協働する力」については、特に、思いやることを重点事項として取り組みます。始業式の日「やさしい心を持ちましょう。やさしい心とは、自分がしてもらったらうれしいことをすることです。」と子ども達に話しました。人との繋がりを築いていくには、人を思いやることが大切です。様々な活動を通じて思いやりに溢れる学校を目指していきたく考えています。

「やり通す力」「考動力」「協働する力」を高め、「よい習慣を持った子ども」の育成を図っていきます。それらの取組の様子については、学校だよりやホームページ等でお知らせしていきます。

PTA役員紹介

令和4年度のPTA執行部、PTA常任委員会委員長の皆様の紹介をいたします。子ども達の健やかな成長のために、お世話になります。

執行部

会長：西尾憲明さん
 副会長：中山悠記子さん、木戸隆太さん、木山彩さん
 書記：中村里水さん 会計：佐藤久美子さん

常任委員会委員長

安全：西山利史さん 家庭教育：荒木なぎささん
 環境：川口大輔さん 体育：星田百合子さん
 バザー：川上裕美さん 庶務：洲上恵理さん

5月今後の行事について

- 13日(金)：家庭訪問(平原)
 - 14日(土)：PTA美化作業
 - 16日(月)：家庭訪問(磯・寺下)
 - 25日(水)：振替休業日(5/28分)
 - 27日(金)：運動会準備
 - 28日(土)：運動会(雨天順延)
- ※運動会の参観は、同居家族のみとしています。新型コロナウイルス感染防止のため、ご理解とご協力をお願いします。
 ※腹赤小学校のホームページ 随時、更新しています。 ☞ [腹赤小学校](#) で検索